

## 鳥取県経済 11月の動き

## 概況

県内の経済活動は、個人消費では、新車販売台数はエコカー減税の効果もあり前年を上回ったが、大型小売店販売額は、消費者の節約意識が高く、百貨店は前年を下回る状態が続いている。建設関係は、公共工事は緊急経済対策により前年を上回り、住宅着工も前年割れの状況が続いていたが、足元は2ヶ月連続で前年を上回った。生産活動は一部に持ち直しの動きが見られるものの、雇用情勢は依然として厳しさが続いており、総じて県内の景気は低水準で推移している。

生産活動では、鉱工業生産指数は前月比（季節調整済）が2ヶ月ぶりに上昇し、前年比（原指数）でも4ヶ月連続で前年を上回った。生産指数（季調済）は、パルプ・紙・紙加工品やプラスチック製品などは低下したが、電気機械や電子部品・デバイス、食料費・たばこなどは上昇し、前月比4.6%上昇の103.2となり、2ヶ月ぶりに前月を上回った。出荷指数は、パルプ・紙・紙加工品やプラスチック製品、繊維などは低下したが、電子部品・デバイスや食料品・たばこ、電気機械などは上昇し、同0.7%上昇の92.0となり、6ヶ月連続で前月を上回った。在庫指数は、プラスチック製品や電子部品・デバイスなどは低下したが、電気機械や食料品・たばこ、金属製品などは上昇し、同0.2%上昇の102.0となり、3ヶ月連続で前月を上回った。大口電気使用量は、主力の機械やパルプ・紙などが増加したことから13ヶ月ぶりに前年を上回った。

建設では、公共工事の請負金額は、緊急経済対策の補正予算により、国、県、市町村などは前年を上回り、全体では前年比36.6%の増加となり、4ヶ月連続で前年を上回った。新設住宅着工戸数は、持家が2ヶ月連続で、貸家が3ヶ月連続で、分譲も5ヶ月ぶりに、ともに前年を上回ったことから、全体では156戸（同18.2%増）と2ヶ月連続で前年を上回った。

個人消費では、百貨店売上高は前年比8.8%減と20ヶ月連続で前年を下回り、ホームセンターも同3.3%減と2ヶ月ぶりに、スーパーも同13.1%減と3ヶ月ぶりに前年を下回ったが、家電量販店はエコポイントの効果により、同17.7%増と3ヶ月連続で前年を上回った。自動車販売は、軽自動車は乗用車（ハイブリッド車）へのシフトもあり2ヶ月ぶりに前年を下回ったが、乗用車はエコカー減税の効果により6ヶ月連続で前年を上回り、総数では13.6%増と5ヶ月連続で前年を上回った。

企業倒産は、件数は3件（前年比62.5%減）と2ヶ月ぶりに前年を下回ったが、負債総額は37億89百万円（同16.0%増）と2ヶ月連続で前年を上回った。

雇用情勢は、新規求人数は26ヶ月連続で前年を下回り、新規求職者数は2ヶ月連続で前年を上回った。新規求人倍率は0.86倍（前月0.93倍）で前月比0.07ポイント低下し、有効求人倍率も0.49倍（前月0.51倍）で0.02ポイント低下し、2ヶ月ぶりに0.4倍台となった。雇用保険受給者実人員は4,209人と13ヶ月連続で前年を上回った。

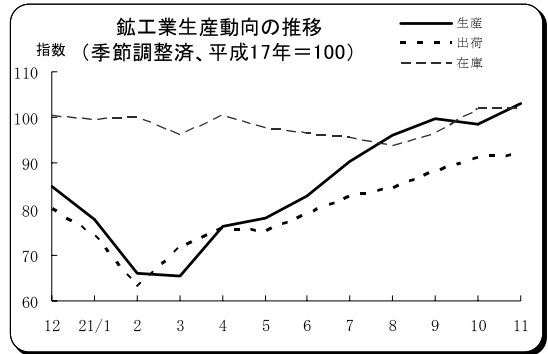
# 生 産

## 【鉱工業生産動向】

11月の鉱工業生産動向では、季節調整済の生産指数は、パルプ・紙・紙加工品やプラスチック製品などが低下したが、電気機械や電子部品・デバイス、食料品・たばこなどが上昇し、前月比4.6%上昇の103.2と2ヶ月ぶりに前月を上回った。出荷指数は、パルプ・紙・紙加工品やプラスチック製品、繊維などが低下したが、電子部品・デバイスや食料品・たばこ、電気機械などが上昇し、同0.7%上昇の92.0と6ヶ月連続で前月を上回った。在庫指数は、プラスチック製品や電子部品・デバイスなどが低下したが、電気機械や食料品・たばこ、金属製品などが上昇し、同0.2%上昇の102.0と3ヶ月連続で前月を上回った。

原指数（前年比）では、生産指数は、プラスチック製品や一般機械などが低下したが、電気機械や食料品・たばこなどが上昇し、前年比19.8%上昇の108.2となり、4ヶ月連続で前年を上回った。

出荷指数は、一般機械やプラスチック製品などが低下したが、電子部品・デバイスや電気機械などが上昇し、同12.0%上昇の94.2となり14ヶ月ぶりに前年を上回った。在庫指数は、電子部品・デバイスや窯業・土石、プラスチック製品などは低下したが、電気機械や食料品・たばこ、一般機械などが上昇し、同6.2%上昇の103.5となり2ヶ月連続で前年を上回った。



鳥取県業種別鉱工業生産指数 (平成17年=100、前月比・指数は季節調整済、前年比原指数)													全 国 鉱工業 生 産 17年=100	
鉱 工 業		金 属 品	一 般 機 械	電 気 機 械	情 報 通 信 機 械	電 子 部 品 デバイス	窯 業 土 石	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	繊 維	食 料 品 ・ タバコ			
ウエイト	10,000.0	506.7	538.1	1,355.6	1,383.7	1,848.2	518.9	303.8	436.9	425.5	2,011.0			
指 数	前月比	前 年 比												
17年	100.0	▲10.6	▲2.4	▲10.1	4.4	▲16.2	▲24.9	▲35.9	▲4.6	0.3	▲8.8	1.8	1.3	
18年	107.6	—	7.6	4.0	23.4	5.7	36.6	2.9	▲0.3	3.3	6.4	▲1.3	4.5	
19年	100.2	—	▲6.9	▲5.4	3.2	▲5.6	▲9.5	▲6.7	▲34.5	6.7	▲4.1	▲4.8	▲9.8	
20年	93.9	—	▲6.3	▲4.4	▲25.6	6.1	×	▲0.9	▲9.2	▲1.7	▲2.2	▲5.2	1.4	▲3.4
11	88.1	▲5.5	▲16.3	▲18.2	▲27.9	▲2.3	×	▲13.2	▲17.1	▲7.7	▲25.2	▲11.7	5.8	▲16.5
12	85.0	▲3.5	▲17.3	▲21.8	▲43.0	▲9.1	×	▲26.8	▲14.9	▲17.6	▲27.0	▲10.4	22.1	▲20.7
21.1	77.8	▲8.5	▲24.0	▲18.5	▲32.5	▲11.0	×	▲47.3	▲26.7	3.3	▲31.3	▲17.9	1.0	▲30.9
2	66.1	▲15.0	▲35.8	▲29.7	▲45.4	▲32.3	×	▲54.8	▲22.4	▲8.6	▲33.5	▲19.3	▲2.2	▲38.4
3	65.5	▲0.9	▲31.5	▲44.9	▲53.7	▲25.2	×	▲58.3	▲12.9	▲5.1	▲25.8	▲24.7	2.0	▲34.2
4	76.4	16.6	▲15.9	▲43.3	▲33.7	▲12.3	×	▲52.7	▲26.3	▲15.5	▲12.7	▲32.8	9.6	▲30.7
5	78.2	2.4	▲20.6	▲37.1	▲44.7	▲20.4	×	▲47.0	▲24.1	▲8.0	▲38.0	▲24.8	5.4	▲29.5
6	83.0	6.1	▲10.4	▲25.5	▲35.5	▲10.0	×	▲37.0	▲19.2	▲7.7	▲18.0	▲20.7	18.1	▲23.5
7	90.4	8.9	▲5.7	▲24.9	▲26.2	▲3.9	×	▲21.8	▲15.1	▲18.3	▲14.3	▲15.9	9.4	▲22.7
8	96.2	6.4	3.9	▲21.6	▲30.4	20.9	×	▲19.0	▲4.5	▲4.6	▲18.2	▲14.4	21.6	▲19.0
9	99.8	3.7	2.0	▲15.4	▲16.4	8.0	×	▲14.3	▲4.6	▲27.6	▲6.4	▲18.5	2.4	▲18.4
10	98.7	▲1.1	3.5	▲6.4	▲29.6	▲9.6	×	▲19.6	▲2.9	▲3.9	8.6	▲9.1	▲1.5	▲15.1
p 11	103.2	4.6	19.8	▲4.0	▲12.1	14.0	×	8.4	3.5	▲11.1	4.0	▲8.5	6.8	▲4.2
21年11月の指数(季節調整済)	103.2	—	—	76.4	73.7	118.3	×	93.1	54.3	86.2	88.8	82.6	95.6	88.0

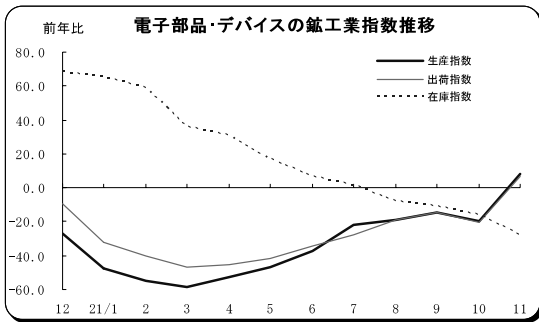
※pは速報値、rは修正値

# 生 産

## 【電子部品・デバイス】

～生産指数は13ヶ月ぶりに上昇～

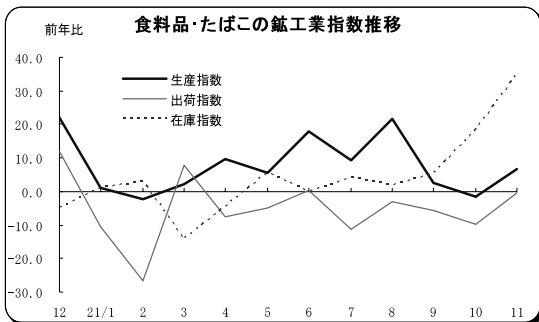
電子部品・デバイスの生産指数（原指数、11月）は、半導体素子（発光ダイオードなど）などは低下したが、液晶素子（大型液晶素子など）やその他の電子部品（磁性材部品など）などは上昇し、前年比8.4%上昇の88.9と13ヶ月ぶりに前年を上回った。出荷指数（原指数）も同6.5%上昇の75.7と13ヶ月ぶりに前年を上回った。在庫指数（原指数）は同27.9%低下の74.0と4ヶ月連続で前年を下回った。



## 【食料品・たばこ】

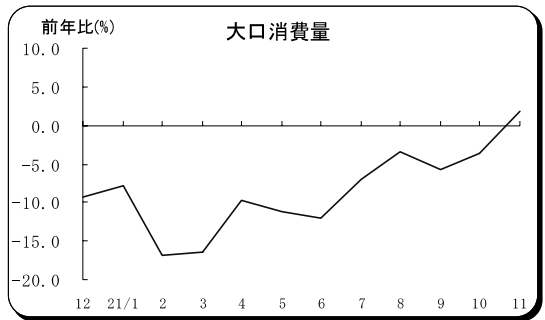
～生産指数は2ヶ月ぶりに上昇～

食料品・たばこの生産指数（原指数、11月）は、前年比6.8%上昇の97.4と2ヶ月ぶりに前年を上回った。出荷指数（原指数）は同0.4%低下の74.5と5ヶ月連続で前年を下回った。在庫指数（原指数）は同34.9%上昇の121.8と5ヶ月連続で前年を上回った。



## 【大口電力消費量】13ヶ月ぶりに上昇

11月の大口電力使用量は、主力の機械（同0.5%増）やパルプ・紙（同10.8%増）、などが増加したことから、全体でも同1.8%増と13ヶ月ぶりに前年を上回った。

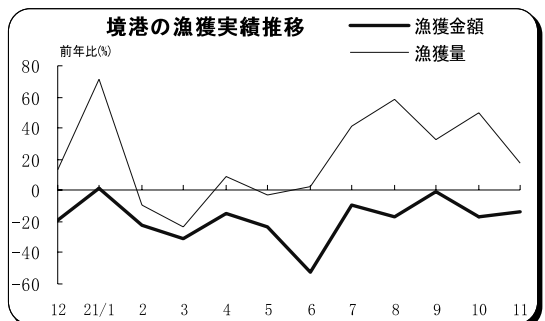


## 【水産業】漁獲金額は10ヶ月連続で前年割れ

境港の11月の漁獲量は、13,360トン（前年比17.8%増）と6ヶ月連続で前年を上回ったが、漁獲金額は、15億67百万円（同13.6%減）と10ヶ月連続で前年を下回った。

水揚げを魚種別にみると、主力のアジ2,717トン（同18.5%増）は8ヶ月連続で前年を上回った。サバ3,856トン（同36.6%減）は前年を下回ったが、マイワシ120トン（全増）やウルメイワシ1,759トン（全増）は前年を上回った。片口イワシは0トンで前年同様であった。

ベニズワイガニは873トン（同10.6%減）と前年を下回っている。



# 建設

## 【公共工事】 請負金額は4ヶ月連続で増加

11月の県内の公共工事の受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が52億21百万円（前年比36.6%増）となり4ヶ月連続で前年を上回り、件数も243件（同35.0%増）と10ヶ月連続で前年を上回った。

請負金額を発注者別にみると、県（同16.6%減）は前年比2桁減となったが、国（同55.8%増）や市町村（同104.4%増）などは前年を上回った。

大型工事は、鳥取市の都市計画事業秋里増補幹線築造工事（鳥取市、1億89百万円）、中国地方整備局の駟馳山バイパス本庄袴線橋鋼上部工事（岩美町、1億39百万円）などだった。

## 【住宅着工】 総数は2ヶ月連続で増加

11月の県内の新設住宅着工戸数は、総数では156戸（前年比18.2%増）と2ヶ月連続で前年を上回った。

用途別では、分譲住宅が9戸（同9.0倍）と5ヶ月ぶりに前年を上回り、持家が91戸（同9.6%増）と2ヶ月連続で、貸家（給与住宅を含む）も56戸（同16.7%増）と3ヶ月連続で前年を上回った。

地区別では、持家・分譲・貸家とも増加した鳥取市と郡部、持家・分譲が増加した倉吉市、貸家が大幅に増加した境港市は、総数が前年を上回ったが、持家と貸家が減少した米子市は総数が前年を下回った。

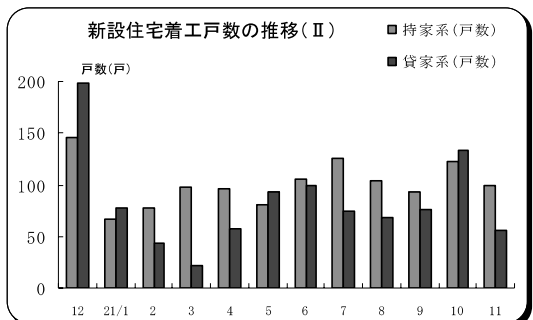
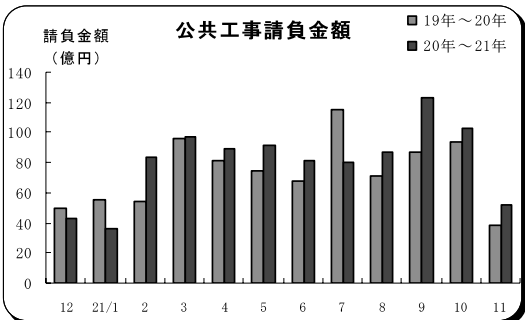
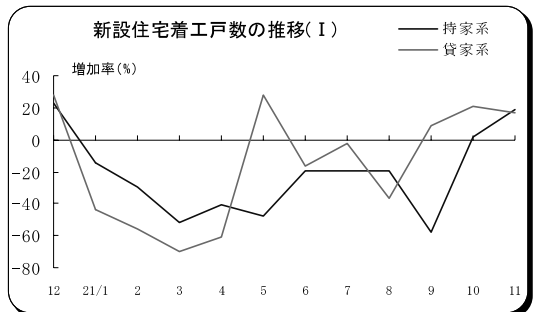
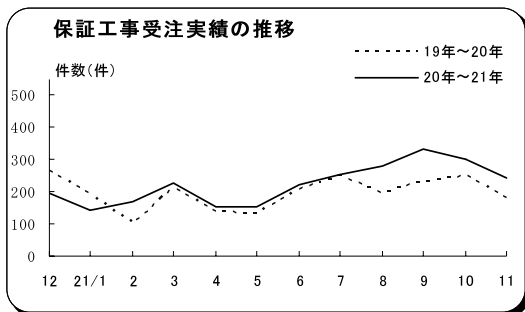
公共工事請負金額（平成21年4～11月累計）（単位=億円、%）

発注者別	前年		地区別	前年		工種別	前年	
	金額	増減		金額	増減		金額	増減
国	229.4	▲29.8	鳥取	270.7	▲4.4	土木	512.5	9.5
独立行政法人等	29.4	▲63.1	八頭	77.6	▲41.8	建築	95.4	22.8
鳥取市	286.3	▲31.5	倉吉	108.4	▲12.6	電気	39.3	46.3
町村	150.4	▲3.5	米子	216.5	▲43.3	管	21.9	▲36.0
その他	12.0	▲54.4	日野	34.3	▲10.1	測・調・設	29.1	84.3
合計	707.5	▲12.8				その他	9.3	105.5

資料=西日本建設業保証(鳥取支店)の「公共工事動向」

地区別新設住宅着工戸数（平成21年11月）（単位=戸、%）

	総数	前年		分譲住宅	前年		貸家	前年	
		同月	比		同月	比		同月	比
合計	156	18.2		9	9.6	800.0	56	16.7	
鳥取市	51	50.0		6	42.3	500.0	8	14.3	
米子市	42	▲41.7		0	▲35.5	-	22	▲46.3	
倉吉市	10	42.9		1	28.6	全増	0	-	
境港市	24	300.0		4	▲33.3	0	20	全増	
郡部	29	123.1		2	61.5	全増	0	全増	



# 消 費

## 【百貨店売上】 20ヶ月連続で減少

11月の県内3百貨店の売上高は、18億4500万円（前年比8.8%減）と20ヶ月連続で前年を下回った。

品目別では、食料品以外は前年割れとなり、主力の衣料品（同15.0%減）は20ヶ月連続、身回品（同13.8%減）は22ヶ月連続、雑貨（同4.4%減）も15ヶ月連続で前年を下回った。さらに家庭用品（同10.9%減）は6ヶ月連続、食堂・喫茶（同20.5%減）は29ヶ月連続、サービス他（同39.1%減）は4ヶ月連続で前年を下回った。食料品（同2.5%増）は13カ月ぶりに前年を上回った。

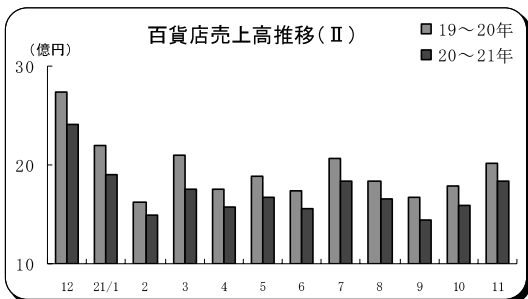
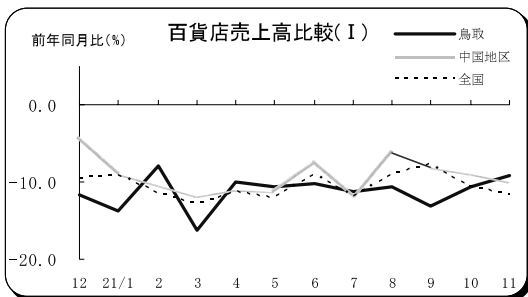
全国の売上高は前年比11.7%減となり21カ月連続、中国地区も10.1%減と29カ月連続でともに前年を下回った。

百貨店売上高

（単位=百万円、%）

	21年11月	前年同月比
合計	1,845	▲ 8.8
衣料品	708	▲15.0
身回品	129	▲13.8
雑貨	242	▲ 4.4
家庭用品	123	▲10.9
食料品	587	2.5
食堂・喫茶	37	▲20.5
サービス他	19	▲39.1

注：単位未満四捨五入



## 【自動車販売】 5月連続で増加

11月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、乗用車が6ヶ月連続で、前年を上回り、合計では2,295台（前年比13.6%増）と5ヶ月連続で前年を上回った。

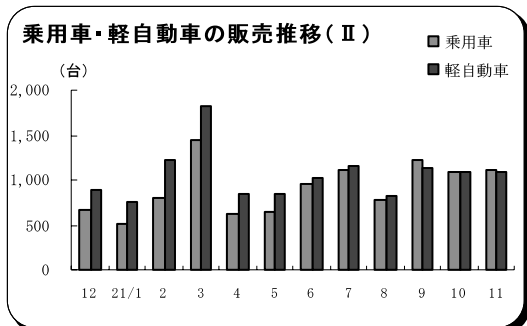
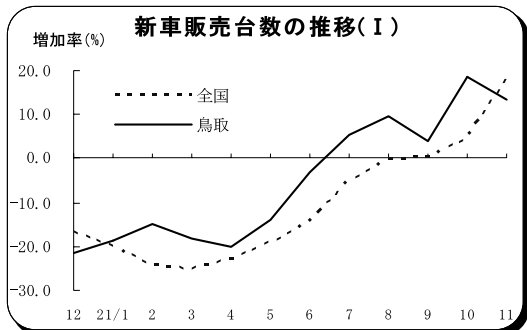
車種別にみると、乗用車は1,110台（同44.0%増）と6ヶ月連続で前年を上回った。内訳は、普通車410台（同51.3%増）、小型車700台（同40.0%増）とともに6ヶ月連続で前年を上回った。バスは10台（同11.1%増）と3ヶ月ぶりに前年を上回ったが、貨物車等は87台（同6.5%減）と2ヶ月ぶりに前年を下回り、軽自動車も1,088台（同5.2%減）と2ヶ月ぶりに前年を下回った。中古車は283台（同1.4%減）と11ヶ月ぶりに前年を下回った。

自動車販売台数

（単位=台、%）

	21年11月	前年同月比
新車合計	2,295	13.6
乗用車	1,110	44.0
普通車	410	51.3
小型車	700	40.0
貨物車等	87	▲ 6.5
バス	10	11.1
軽自動車	1,088	▲ 5.2
中古登録車	283	▲ 1.4

資料 = 鳥取県自動車販売店協会



# 雇 用

～有効求人倍率は2ヶ月ぶりに0.4倍台～

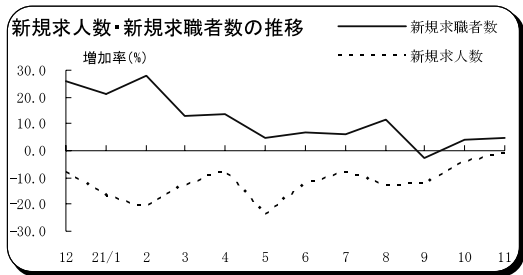
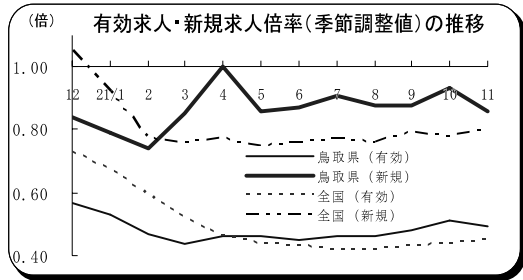
11月の県内の職業紹介状況を見ると、新規求人数は3,136人（前年比1.5%減）で26ヶ月連続で前年を下回り、新規求職者数は2,911人（同4.9%増）で2ヶ月連続で前年を上回った。

新規求人倍率（季節調整値）は0.86倍で、前月（0.93倍）より0.07ポイント低下した。有効求人倍率（季節調整値）は0.49倍で、前月（0.51倍）より0.02ポイント低下し、2ヶ月ぶりに0.4倍台となった。

新規求人数の一般は1,666人（前年比271人14.0%減）で、業種別では公務・その他（同42人190.9%増）などで増加したが、その他サービス業（同186人47.1%減）や金融・保険業（同41人71.9%減）などで減少した。パートの新規求人数は1,470人（同224人18.0%増）で、複合サービス事業（同91人146.8%増。郵便局の年末年始求人等）や情報通信業（同74人672.7%増。コールセンター求人等）などで増加した。

雇用保険受給者実人員は4,209人（同11.3%増）となり13ヶ月連続で前年を上回った。

雇用調整助成金計画届受理状況（11月、休業対象）も269事業所、6,004人と依然として高止まりしている。



# 企 業 倒 産

～倒産件数は減少、負債総額は増加～

11月の県内企業の倒産（東京商工リサーチ鳥取・米子支店調べ、負債総額1千万円以上）は、件数は3件（前年比62.5%減）と2ヶ月ぶりに前年比減少し、負債総額は37億89百万円（同16.0%増）と2ヶ月連続で前年を上回った。

前月との比較では、件数は2件（前月比40.0%減）減少し、負債総額は3,233百万円（同581.5%増）増加した。

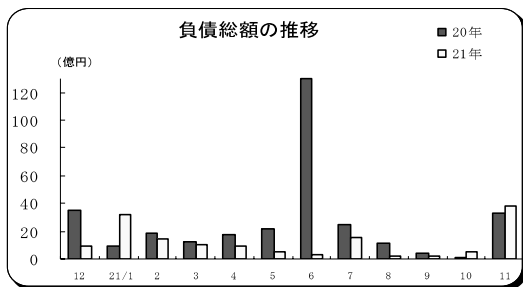
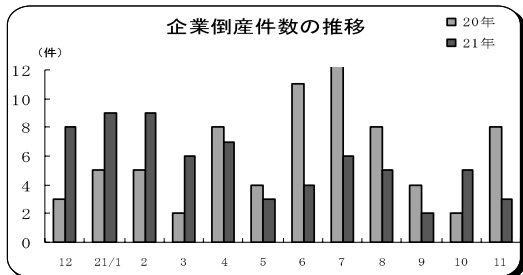
業種別では製造業2件、建設業1件で、原因別では、販売不振、既往のシワ寄せ、他社倒産の余波が1件ずつで、地区別では、東部2件、西部1件だった。大口倒産（負債総額1億円以上）は3件すべてだった。

11月の主な企業倒産

（金額単位=百万円）

業 種	所在地	負債額	倒産原因
建設業	鳥取市	500	既往のシワ寄せ
製造業	鳥取市	2,389	他社倒産の余波
製造業	境港市	900	販売不振

資料=㈱東京商工リサーチ鳥取・米子支店





国内経済指標

	実質国内総生産 (季調済)	機械受注額 (船舶・電機を除く)	建設工事受注 (50社)	所定外労働時間 (製造業)	全百貨店販売額	貿易通関額		外国為替相場 米ドル直物終値	基準割引率および 基準貸付金利	および 利率	長期プライムレート		
						輸出	輸入				実施日	利率	実施日
						年度比 前期比	前年比	年度比	年度比	前年比	億	円	円/ドル
17年	2.3	5.6	▲1.0	▲0.4	▲0.5	656,565	569,494	117.48	3.7.1	5.50	20.3.11	2.10	
18年	2.3	2.0	3.3	3.5	▲0.7	752,462	673,443	118.92	3.11.14	5.00	20.5.9	2.40	
19年	1.8	▲3.0	1.6	0.9	▲0.7	839,314	731,359	113.12	3.12.30	4.50	20.6.10	2.45	
20年	r▲3.7	▲14.1	▲12.3	▲6.3	▲4.2	810,181	789,548	90.28	4.4.1	3.75	20.7.10	2.40	
11	(10-12)	▲27.7	▲12.5	▲19.4	▲6.4	53,235	55,510	95.31	4.7.27	3.25	20.8.8	2.25	
12	p▲2.7	▲26.8	▲27.3	▲30.4	▲9.6	48,305	52,527	90.28	5.2.4	2.50	20.9.10	2.30	
21.	1	▲39.5	▲38.3	▲40.7	▲9.2	34,804	44,364	89.51	5.9.21	1.75	20.10.10	2.35	
	2	(1-3)	▲30.1	▲24.9	▲50.2	▲11.4	35,264	34,437	97.87	7.4.14	1.00	20.11.11	2.40
	3	p▲3.1	▲22.2	▲37.8	▲50.8	▲12.9	41,838	41,747	98.31	7.9.8	0.50	21.1.9	2.25
	4		▲32.8	▲25.9	▲46.8	▲11.3	41,958	41,295	97.67	13.1.4	0.50	21.4.10	2.30
	5	(4-6)	▲38.3	▲41.9	▲42.2	▲12.1	40,204	37,235	96.45	13.2.13	0.35	21.5.8	2.10
	6	p 0.7	▲29.7	▲28.0	▲40.5	▲9.1	45,995	40,937	95.56	13.3.1	0.25	21.7.10	1.90
	7		▲34.8	▲42.8	▲34.6	▲11.8	48,440	44,665	95.61	13.9.19	0.10	21.8.11	1.95
	8	(7-9)	▲26.5	▲25.2	▲28.5	▲8.9	45,104	43,288	92.78	18.7.14	0.40	21.9.10	1.80
	9	p 0.3	▲22.0	▲14.0	▲24.3	▲7.8	51,102	r 45,866	89.76	19.2.21	0.75	21.10.9	1.70
	10		▲21.0	▲40.1	▲19.7	▲10.6	53,085	p 45,031	91.11	20.10.31	0.50	21.11.10	1.85
	11		▲20.5	▲11.6	▲7.8	▲11.7	49,906	r 46,194	86.15	20.12.19	0.30	21.12.10	1.65
調査機関	内閣府	国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財務省	日本銀行	みずほコーポレート銀行						

pは速報値、rは修正値

※週及改定有

日本銀行の変更に伴うもの

鳥取県経済指標 (1)

単位	推計人口 (注1)	推計世帯数 (注1)	景気動向指数			電力消費量				公共工事保証実績			
			先行指数	一致指数	遅行指数	総数	前年比	大口電力	前年比	件数	請負金額	前年比	
													%
17年	607,012	209,541				3,858.7	1.5	919.4	▲0.4	3,461	119,352	▲6.2	
18年	603,987	212,177				3,912.5	1.4	917.9	▲0.2	3,012	109,614	▲8.2	
19年	599,830	213,383				3,894.2	▲0.5	939.9	2.4	2,646	90,600	▲17.3	
20年	594,915	213,930				3,952.3	1.5	979.9	4.3	2,274	87,650	▲3.3	
21.	11	594,763	214,105	12.5	25.0	33.3	303.4	▲2.4	75.9	▲6.1	180	3,882	▲33.7
	12	594,661	214,255	12.5	0.0	25.0	309.5	▲6.0	73.0	▲9.4	197	4,276	▲13.1
	1	594,437	214,241	6.3	0.0	25.0	355.6	0.0	69.4	▲7.8	144	3,648	▲34.2
	2	594,058	214,214	12.5	12.5	33.3	344.5	▲6.7	63.8	▲16.8	169	8,356	53.1
	3	593,702	214,174	25.0	12.5	33.3	329.0	▲6.2	68.7	▲16.5	230	9,709	0.7
	4	591,611	213,429	37.5	50.0	0.0	312.9	▲1.4	70.6	▲9.7	155	8,948	10.8
	5	591,906	214,588	75.0	68.8	0.0	280.9	▲4.9	70.0	▲11.2	155	9,090	22.2
	6	591,740	214,699	87.5	100.0	60.0	283.0	▲5.8	78.0	▲12.1	224	8,178	21.5
	7	591,550	214,861	87.5	87.5	40.0	319.5	0.6	86.1	▲7.0	254	7,966	▲30.7
	8	591,449	214,986	87.5	100.0	40.0	340.8	▲10.8	84.3	▲3.5	282	8,695	21.4
	9	591,406	215,033	75.0	62.5	20.0	320.8	▲6.0	81.3	▲5.7	331	12,332	42.2
10	591,150	215,050	75.0	75.0	40.0	299.5	▲3.4	81.7	▲3.7	299	10,318	10.5	
11	591,156	215,183				299.3	▲1.3	77.3	1.8	243	5,221	36.6	
調査機関	鳥取県統計課					中国電力(株)鳥取支店				西日本建設業保証(株)			

注1：年別は10月1日現在、月別は1日現在。

鳥 取 県 経 済 指 標 (2)

単 位	出荷指数 (注1)	在庫指数 (注1)	新 設 住 宅 着 工						百貨店売上高		スーパー売上高 (注2)		
			総 数		持 家 (分譲を含む)		貸 家 (給与を含む)		県内3 百貨店	県内14社	前年比 (既存店)		
			戸	前年比 %	戸	前年比 %	戸	前年比 %	百万円	前年比 %	百万円	前年比 %	
17年	▲14.2	▲7.9	4,168	▲12.4	2,193	15.8	1,975	▲31.1	26,246	▲2.5	42,939	▲3.5	
18年	2.4	6.4	3,908	▲6.2	2,231	1.7	1,677	▲15.1	25,813	▲1.6	40,648	▲1.7	
19年	▲6.1	▲6.8	3,205	▲18.0	1,837	▲17.7	1,368	▲18.4	24,806	▲3.9	41,239	1.5	
20年	▲6.0	6.6	2,954	▲7.8	1,694	▲7.8	1,260	▲7.9	23,029	▲7.2	39,883	▲0.7	
21.	11	▲15.6	2.0	132	▲25.0	84	▲27.0	48	▲21.3	2,017	▲8.4	3,324	3.1
	12	▲13.6	6.6	344	25.5	145	22.9	199	27.6	2,413	▲11.6	3,701	▲4.0
	1	▲23.8	2.8	143	▲32.9	66	▲14.3	77	▲43.4	1,895	▲13.8	3,812	▲6.1
	2	▲33.0	0.3	121	▲42.1	77	▲29.4	44	▲56.0	1,494	▲7.9	2,792	▲7.8
	3	▲21.9	▲3.4	119	▲56.3	98	▲51.7	21	▲69.6	1,758	▲16.6	2,858	▲8.7
	4	▲17.6	1.2	154	▲50.6	96	▲40.7	58	▲61.3	1,574	▲10.3	3,171	▲5.7
	5	▲21.0	▲0.6	174	▲24.0	81	▲48.1	93	27.4	1,673	▲10.9	3,152	▲5.5
	6	▲9.0	▲3.0	206	▲17.9	106	▲19.1	100	▲16.7	1,555	▲10.5	2,938	▲6.6
	7	▲10.7	▲2.6	201	▲14.1	126	▲19.7	75	▲2.6	1,829	▲11.2	3,793	▲6.0
	8	▲8.3	▲4.4	172	▲27.4	104	▲19.4	68	▲37.0	1,649	▲10.6	4,142	▲8.2
	9	▲6.6	▲1.0	169	▲41.7	93	▲57.7	76	8.6	1,454	▲12.7	3,571	5.2
10	▲0.1	2.7	254	10.0	123	1.7	131	19.1	1,592	▲10.3	3,587	r 2.5	
11	12.0	6.2	156	18.2	100	19.0	56	16.7	1,845	▲8.8	p 3,500	p▲13.1	
調査機関	鳥取県統計課		国 土 交 通 省						当 行	鳥取県統計課			

注1：鳥取県鉱工業指数

注2：スーパー売上高のp(速報値)は中国経済産業局調べ

鳥 取 県 経 済 指 標 (3)

単 位	新 車 販 売				中古車販売		消費者物価指数 <sup>(注3)</sup>		求 人 倍 率		常用雇用指数		
	乗 用 車		軽自動車		新規登録		鳥 取 市	新 規 有 効		事業所規模 30人以上			
	台	前年比 %	台	前年比 %	台	前年比 %	17年=100	前年比 %	倍 (季節調整済)	17年=100	前年比 %		
17年	14,163	▲3.4	15,013	▲2.6	5,048	▲2.1	100.0	▲0.2	1.20	0.77	100.0	11.7	
18年	12,927	▲8.7	15,513	3.3	4,861	▲3.7	99.5	▲0.5	1.21	0.79	99.2	▲0.8	
19年	11,923	▲7.8	14,492	▲6.6	4,393	▲9.6	99.3	▲0.2	1.19	0.75	95.6	▲3.6	
20年	11,091	▲7.0	13,613	▲6.1	3,859	▲12.2	101.2	1.9	1.07	0.67	96.5	0.9	
21.	11	773	▲22.2	1,148	8.7	287	▲21.8	101.4	1.6	0.91	0.59	96.7	1.0
	12	657	▲13.2	883	▲24.9	287	▲3.7	100.6	0.5	0.84	0.57	96.4	0.7
	1	513	▲25.2	762	▲15.1	221	2.3	100.2	0.1	0.79	0.53	96.7	0.8
	2	804	▲24.4	1,217	▲5.9	349	19.9	100.3	0.5	0.74	0.47	95.8	▲0.2
	3	1,450	▲25.8	1,815	▲10.3	565	23.1	100.4	0.4	0.85	0.44	93.7	▲1.9
	4	634	▲26.5	853	▲11.3	501	24.3	100.3	0.1	1.00	0.46	96.0	▲0.4
	5	640	▲14.2	842	▲10.5	351	2.0	100.2	▲0.9	0.86	0.46	96.3	▲0.2
	6	948	5.7	1,021	▲5.6	382	8.5	100.1	▲1.7	0.87	0.45	96.2	▲0.2
	7	1,106	9.6	1,156	4.5	417	16.5	100.0	▲2.3	0.91	0.46	95.9	▲1.3
	8	780	18.9	820	5.5	299	11.6	99.9	▲2.5	0.88	0.46	95.8	▲1.3
	9	1,225	19.7	1,127	▲6.2	349	21.6	100.0	▲2.2	0.88	0.48	95.8	▲1.2
10	1,087	44.4	1,081	1.5	367	19.5	100.0	▲2.2	0.93	0.51	95.9	▲0.9	
11	1,110	44.0	1,088	▲5.2	283	▲1.4	99.9	▲1.5	0.86	0.49			
調査機関	鳥 取 県 自 動 車 販 売 店 協 会						鳥取県統計課		鳥 取 労 働 局		鳥取県統計課		

注3：生鮮食品を除く総合



鳥 取 県 経 済 指 標 (4)

単 位	勤労者世帯消費支出 (注1)		常用労働者1人平均月間 現金給与総額 (事業所規模 30人以上)		通関実績 (境税関支署管内)				境 港 漁 獲 実 績			
	円	%	円	%	輸 出	前年比	輸 入	前年比	数 量	前年比	金 額	前年比
					百万円	%	百万円	%	ト ン	%	百万円	%
17 年	291,503	3.2	308,546	▲ 0.1	46,906	10.7	46,900	▲ 1.8	95,687	▲ 17.5	17,967	▲ 2.9
18 年	298,936	2.5	307,458	▲ 0.3	57,333	22.2	56,199	19.8	103,147	7.8	19,108	6.4
19 年	293,925	▲ 1.7	304,452	▲ 0.4	73,362	28.0	55,576	▲ 1.1	117,176	13.6	21,183	10.9
20 年	283,792	▲ 3.4	306,564	▲ 0.3	74,054	0.9	59,373	6.8	107,212	▲ 8.5	20,846	▲ 1.6
21. 1	236,131	3.5	262,484	▲ 2.5	4,524	▲ 31.9	3,165	▲ 31.1	11,337	▲ 6.1	1,814	▲ 14.7
	289,148	▲ 6.2	566,869	1.7	3,100	▲ 52.2	3,337	▲ 23.6	12,606	13.4	1,900	▲ 19.2
	249,474	▲ 10.8	247,209	▲ 7.6	2,432	▲ 58.6	2,914	▲ 37.5	9,694	71.3	1,418	1.8
	263,433	▲ 4.8	239,433	▲ 4.6	2,017	▲ 70.3	1,556	▲ 64.2	7,403	▲ 9.2	1,286	▲ 22.7
	297,235	▲ 7.8	242,025	▲ 3.5	2,652	▲ 61.4	2,474	▲ 43.4	11,304	▲ 23.3	1,207	▲ 30.7
	326,055	8.8	244,358	▲ 2.9	3,053	▲ 54.7	2,050	▲ 51.4	10,569	9.2	1,217	▲ 14.8
	252,517	▲ 8.8	237,232	▲ 6.5	2,657	▲ 59.5	2,671	▲ 50.3	8,678	▲ 2.9	1,249	▲ 22.9
	336,300	8.5	376,670	▲ 10.2	2,907	▲ 60.5	3,101	▲ 73.3	6,654	2.2	1,632	▲ 52.7
	297,337	9.9	344,388	▲ 4.1	3,653	▲ 50.0	2,856	▲ 31.7	8,565	41.3	1,681	▲ 9.7
	301,148	3.0	251,261	▲ 4.0	3,917	▲ 44.2	3,341	▲ 33.8	7,333	58.6	887	▲ 16.8
	248,832	▲ 7.8	243,615	▲ 1.8	3,586	▲ 37.1	2,758	▲ 47.2	9,959	32.2	1,359	▲ 0.6
294,438	4.4	241,757	▲ 1.9	4,442	▲ 28.5	2,802	▲ 29.3	16,999	49.4	1,283	▲ 16.6	
				4,209	▲ 7.0	3,165	▲ 0.1	13,360	17.8	1,567	▲ 13.6	
調査機関	総務省統計局		鳥取県統計課		境 税 関 支 署				(株)境港水産振興協会			

※注1：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

鳥 取 県 経 済 指 標 (5)

単 位	鳥取県銀行協会 会員銀行				不 渡 手 形				企 業 倒 産			
	預 金	前年比	貸出金	前年比	枚 数	前年比	金 額	前年比	件 数	前年比	負債総額	前年比
	億 円	%	億 円	%	枚	%	百万円	%	件	%	百万円	%
17 年	18,339	0.8	11,688	1.6	432	▲ 31.1	269	▲ 60.2	39	▲ 27.8	11,841	▲ 18.4
18 年	18,470	0.7	11,304	▲ 3.3	659	52.5	407	51.1	67	71.8	27,766	134.5
19 年	18,870	2.2	11,259	▲ 0.4	606	▲ 8.0	482	18.5	52	▲ 22.4	21,034	▲ 24.8
20 年	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	955	57.6	1,123	133.0	79	51.9	29,159	38.6
21. 1	18,638	0.2	10,870	▲ 2.2	29	▲ 65.5	18	▲ 62.0	8	33.3	3,265	21.1
	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	89	93.5	70	203.8	8	166.7	922	▲ 73.5
	18,654	▲ 0.1	10,919	▲ 2.1	61	▲ 23.8	50	10.6	9	80.0	3,199	232.5
	18,729	0.6	11,028	▲ 1.1	42	▲ 44.0	59	14.6	9	80.0	1,402	▲ 23.0
	18,737	0.3	11,196	▲ 0.3	93	132.5	144	273.1	6	200.0	1,075	▲ 11.4
	18,957	2.7	10,965	▲ 0.9	58	23.4	90	56.1	7	▲ 12.5	965	▲ 43.9
	19,194	2.8	11,145	0.8	17	▲ 77.9	20	85.3	3	▲ 25.0	550	▲ 74.9
	19,634	2.9	11,108	1.4	46	▲ 80.2	32	▲ 91.0	4	▲ 63.6	310	▲ 97.6
	19,411	3.2	11,094	1.1	37	▲ 56.5	41	▲ 71.2	6	▲ 57.1	1,510	▲ 38.4
	19,518	3.1	11,080	1.2	45	36.4	43	▲ 10.5	5	▲ 37.5	228	▲ 79.6
	19,240	4.5	11,015	0.5	55	▲ 43.3	70	▲ 35.5	2	▲ 50.0	160	▲ 57.9
19,209	4.8	11,004	0.8	43	▲ 39.4	33	▲ 41.0	5	150.0	556	327.7	
19,251	3.3	10,978	1.0	67	131.0	57	220.7	3	▲ 62.5	3,789	16.0	
調査機関	鳥 取 県 銀 行 協 会				県 内 ( 3 市 ) 手 形 交 換 所				(株)東京商工リサーチ鳥取支店			

# 経 済 日 誌

2009年11月

## 鳥 取 県 内

- 1日 新斎場問題をめぐり、前市長が任期途中で辞職したことに伴う倉吉市長選挙は、前職の長谷川稔氏が新人2名を破り再選を果たした。
- 6日 冬の味覚松葉ガニ漁が解禁となった。網代漁港には10隻が入港し、総水揚げ量は4隻が入港した昨年を上回る1,038キロだったが、天候の影響で1隻当たりの漁獲量は少ないうえに、サイズも小型。最高値は1万6,500円（昨年2万円）だった。
- 10日 県観光連盟の「水から育まれた地域の魅力発信実行委員会」は、大山山ろくの豊かな水を生かした観光プログラムを開発し来年度から「美水の郷」として売り出す。集客に向けた新たな商品として期待が広がる。
- 14日 世界グローバルネットワーク（GGN）の国内候補に決まった山陰海岸のGGN加盟推進大会が県などの主催により開かれた。
- 15日 任期満了に伴う岩美町長選挙が投開票され、現職の榎本武利氏が新人を破り4選を果たした。
- 21日 県は清水浩慶応大学教授らが開発した大型電気自動車エリーカの商品化へ向けた共同研究に県内企業と任意団体を結成して参加し、新産業分野の育成を目指す。
- 22日 日韓ロ定期貨客船で、境港市の業者が中古自動車をウラジオストクに向け輸出した。同航路で自動車が輸出されるのは初めて。
- 25日 松江市中心部を流れる大橋川改修事業の事業着手について、米子市の野坂市長は市議会全員協議会で「異存はない」と述べ同意する意思を表明した。

## 国内・海外

- 2日 財務省は、2009年度上半期（4～9月）の法人税収は1兆3,075億円のマイナスになったと発表。業績悪化企業に対し過去に収めすぎた税金を払い戻す還付金が税収を上回ったため。上半期のマイナスは比較可能な1960年度以降初めて。
- 5日 トヨタ自動車は10年3月期連結決算の営業赤字の見通しを3,500億円とし、従来予想に比べ赤字幅が4千億円縮小すると発表。営業赤字が4,610億円の前期と比べても損失が縮小。各国の新車購入支援策の効果で販売が回復、部品の原価見直しによるコスト削減が寄与した。
- 10日 政府は、今年から5年間で50億ドル（約4,500億円）規模のアジア民生支援策を閣議決定した。
- 10日 政府は、経営再建中の日本航空への支援策を発表。資金繰りを支援するための政府保証や、企業年金の強制減額に向けた立法措置の検討を盛り込んだ。
- 10日 財務省は、国債と借入金、政府短期証券を合わせた国の債務残高（借金）が9月末時点で864兆5,226億円となり、前回発表の6月末から4兆2,669億円増え過去最大を更新したと発表。10月1日現在の人口推計で割ると1人当たりの借金は約678万円に上った。
- 14日 ハマミ大統領は都内で演説し、アジア諸国との関係を強化していく方針を宣言。日本との同盟がアジア政策の基軸になるとの考えを示した。
- 15日 鳩山首相はシンガポールでアジア政策に関し講演。鳩山政権のアジア外交重視方針を宣言し、ハマミ大統領が示した対アジア関係強化を「歓迎したい」と表明した。
- 16日 内閣府が発表した7～9月期国内総生産（GDP、季節調整値）の速報値は、物価変動を除いた実績で前期比1.2%増、年率換算後で4.8%増と2四半期連続のプラス成長となった。エコ減税など経済対策の個人消費を支えた。

発行 鳥取銀行ふるさと振興部  
くらしと経営相談所

〒680-8686 鳥取市永楽温泉町171番地  
TEL 0857-37-0220

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています



TOTTORI BANK